

放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果の公表

公表日

令和 5年 10月 1日

125/125人（回収率100%）

広島県立福山若草園放課後等デイサービス事業所

区分		チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価					改善目標・コメント
				はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか (利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか)	スタッフの意見：はい 個別，小集団の療育，面接を行うには十分なスペースであると考えています。ただ，体を思いっきり動かして過ごしたいときには必ずしも十分とは言えない場合があります。	120	5	0	0	・個室で落ち着いていて活動しやすい。	運動できるスペースとしては十分ではない場合もあるため，スペースがとれる屋外を利用するなど，いろいろな工夫をしながら，対応しています。
	2	職員の配置数は適切であるか (職員の配置数や専門性は適切であるか)	スタッフの意見：はい 利用定員に対する職員数以上のスタッフが在籍していますが，予約がご希望に十分添えていない現状があるのも把握しています。 また，専門性に関しては，スタッフ全員が公認心理師の資格を有しており，心理学の知見に基づいた支援を実施しています。	123	1	1	0	・ほかを利用したことがないため比べられず，多いのか少ないのか不明。担当以外の専門も不明。 ・夕方の時間の予約がとれない。	学校が早く終わる曜日や，最終枠（17：00～）は特に予約が取りにくい状況になっており，ご迷惑をおかけしております。土曜日療育の実施など工夫をしているところではございますが，十分とは言い切れない状況です。できる限りの努力をしていますので，引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。 専門性に関しては，よりよい支援が提供できるように引き続き努力していきたいと思っています。
	3	事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	スタッフの意見：はい 施設自体がバリアフリーを意識した構造となっています。	121	3	0	0		何か気なることがあれば，できる限りですが，検討し，対応いたしますので，担当スタッフまでお問い合わせください。

区分		チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価					改善目標・コメント
				はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	
業 務 改 善	4	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	スタッフの意見：はい 業務改善についてや、目標など、随時スタッフ間で共有し、検討したり、話し合ったりするようにしています。	—	—	—	—		引き続き、スタッフそれぞれが自覚と責任を持ち、普段の業務を振り返りながら、日々の支援に生かしていきたいと考えています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	スタッフの意見：はい 毎年実施し、その結果をスタッフ間で共有し、改善点があれば対策を考え、取り組んでいます。	—	—	—	—		頂いたご意見を1つずつ確認し、スタッフ間で共有しています。毎年、ご協力いただき、ありがとうございます。今後ともご協力よろしくお願いいたします。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	スタッフの意見：はい 福山若草園のホームページ上で公開しています。また事業所受付カウンターにて書面にしたものを設置しています。	—	—	—	—		ホームページなどよろしければぜひご覧ください。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	スタッフの意見：はい 令和元年度に福山市による指導(監査)がありました。園全体としても定期的に外部監査を受けています。	—	—	—	—		外部評価により業務においての得られた気づきを日々の業務にいかしています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	スタッフの意見：はい 資質向上のために、スタッフそれぞれが勉強会に参加したり、研修を受けています。	—	—	—	—		各スタッフが勉強、研修を積み重ねていながら、日々の支援にあたっています。引き続き自己研鑽を積みかさねていながらよりよい支援につながっていくようにしていきたいと考えています。

区分		チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価					改善目標・コメント
				はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	
適切な支援の提供	9	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか (アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか)	スタッフの意見：はい 担当者、保護者、ご本人からの聞き取りを経て、アセスメントをし、個別支援計画の作成にあたっています。個別支援会議を実施していく中で、より効果的な支援が展開できるよう考えて取りくんでいます。	122	3	0	0		個別支援計画書は支援を展開する上で、大切な書類となります。内容についてその都度ご確認いただき、気づいたことがあれば遠慮なく担当者にお知らせください。
	10	子どもの適応行動の状況をアセスメントしているか	スタッフの意見：はい 心理学の知見をいかして、その都度アセスメントし、随時見直しを行っています。	—	—	—	—		適切な支援を展開するために、アセスメントは非常に重要なものと考えます。主治医や場合によってはコメディカルとも連携をとりながら、引き続き丁寧なアセスメントを実施していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	スタッフの意見：どちらともいえない 1対1の面接になるため、プログラムの立案自体は各担当スタッフが行っていますが、場合によってはスタッフ間で相談したりしてアイデアを出しながら対応していることもあります。	—	—	—	—		基本的には各担当スタッフが、本人や保護者などと連携しながら内容を考え、取り組んでいます。事例によってはスタッフ間で知恵を出し合ったり、主治医と相談したりして対応しています。
	12	活動に関して、本人のニーズにあった支援がなされているか	スタッフの意見：はい 本人の真のニーズを掴み、支援にあたれるように努力しています。また、保護者の方のニーズも同様に把握し、支援にあたっています。	120	5	0	0	・利用が少ないので計画はよくわからない。	本人・保護者のニーズにあった支援が展開できるように意識していますが、支援を継続していく中で気になることがある際には、その都度ご相談ください。
	13	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動をを適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	スタッフの意見：はい 基本的には個別の面接を実施するという特色で事業を展開しているので、1対1の面接が基本になります。ただ、個々のニーズや状況に応じて小集団等の療育を組み合わせています。	—	—	—	—		1対1の面接がベースであり、そこに役割を見出しています。集団療育中心の支援は今後の展開としては現時点では考えていません。個別での丁寧な支援というものを意識して引き続き対応させていただきます。ただ、少数の集団に関してはニーズをふまえていきながら、引き続き実施していきたいと考えています。

区分		チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価					改善目標・コメント
				はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	
適切な 支援の 提供	14	支援開始前には職員間で適宜打合せをし、支援の内容について確認しているか	スタッフの意見：どちらともいえない 個別の面接になるため、基本的には、各担当者が振り返りながら、それぞれが支援内容を確認して支援にあたっています。	—	—	—	—		個別支援会議を通して、担当スタッフと児童発達支援管理責任者の間で支援目標を確認したり、ケースを振り返ったりしています。また困ったことがある際には随時主治医と連携を取るなどしています。
	15	支援終了後には、職員間で適宜振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	スタッフの意見：どちらともいえない 個別の面接になるため、各担当者が記録をつけ、その都度振り返りながら次の支援に向けて準備をしています。場合によってはスタッフ間で相談することもあります。	—	—	—	—		14と同様です。 個別支援会議を通して、担当スタッフと児童発達支援管理責任者の間で支援目標を確認したり、ケースを振り返ったり、また困ったことがある際には随時主治医と連携を取るなどしています。
	16	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	スタッフの意見：はい 各担当スタッフが面接の中で起きたこと、話されたこと、そこから理解できることなどを中心に、丁寧に記録することを心掛けています。	—	—	—	—		「現状評価」の通り、正確な記録を心がけ、記録を通して振り返り、その都度アセスメントに役立て、次の支援につなげていけるように努めています。
	17	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	スタッフの意見：はい 書面においては半年ごとに見直しを行い、個別支援計画書を作成しています。半年ごとに限らず、常に必要な支援はなにか、目標はなにかという視点で支援にあたっています。	—	—	—	—		個別支援計画書として、書面になるものは6か月ごとですが、その時期に限らず、随時、支援の方向性や支援のあり方などそれぞれの担当スタッフが考えて支援を展開しています。引き続き、こまめな見直しを繰り返しながらニーズに合わせた支援を展開していけるよう、努めています。

区分		チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価					改善目標・コメント
				はい	どちらとも いいない	いいえ	無回答	ご意見	
関係機関や保護者との連携	18	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	スタッフの意見：はい 最もその対象児童の様子や状況を把握している担当者が参加をするようにしています。	—	—	—	—		連携会議の際には、担当スタッフが参加し、また守秘義務を守りながらも、適切な範囲で状況を報告し、意味のある会議になるよう、取り組んでいます。
	19	学校との情報共有を適切に行っているか	スタッフの意見：どちらともいえない 保護者、本人からのニーズがあったときに、学校とスケジュール調整をし、担当スタッフが連携をはかっています。	—	—	—	—		保護者、本人のニーズがあるときに実施ができます。連携を希望される場合は担当スタッフまでお知らせください。
	20	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	スタッフの意見：はい 園内に主治医がいる場合は、主治医とケースカンファレンスを通して、適宜情報共有をしていながら支援にあたっています。	—	—	—	—		引き続き、主治医との連携を実施していきます。そのほか、園内の支援を受けている場合（言語療法、作業療法、理学療法、相談支援事業所）も同様に連携をとっていきます。
	21	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	スタッフの意見：どちらともいえない そのような対応実績はありません。ただ、必要に応じて、支援内容や支援の経過に関して情報提供をすることはあります。	—	—	—	—		必要な場合はご相談ください。目的などを確認したのちに可能な限り対応していきます。
	22	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	スタッフの意見：どちらともいえない 連携の機会がある際には、可能な限り対応しています。	—	—	—	—		専門機関との連携は継続していきたいと思います。よりよい支援につながっていくために、外部との連携も重要な1つと考えています。

区分		チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価					改善目標・コメント
				はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	
関係機関や保護者との連携	23	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	スタッフの意見：どちらともいえない 福山地区放課後等デイサービス連絡協議会に加盟しています。加盟している事業所と適宜連携をとりながら事業にあたっています。	—	—	—	—		会議や研修など、連絡協議会で行われるものへの参加は積極的に行っています。継続した参加を目指していきます。
	24	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	スタッフの意見：はい 保護者の方への相談の機会も必要に応じて持てるようにしています。ペアレントトレーニングに関しても引き続き取り組んでいます。	—	—	—	—		保護者の方の相談も必要があれば担当スタッフにご相談ください。なお、ペアレントトレーニングも実施しておりますので、希望がある方は、同様に担当スタッフまでお知らせください。ご案内いたします。
保護者への説明等（説明責任等）	25	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか (運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか)	スタッフの意見：はい 契約内容に関しては、初回の契約時に重要事項説明書に沿って、説明しています。具体的な支援内容に関しては、各担当スタッフから説明しています。	121	4	0	0	・まだ利用したばかりで支払ってないと、若草園のルールについて私も発達があり、よく理解できていない所が多々あります。 ・丁寧にフォローいただいています。	丁寧な説明を心掛けてはいますが、ご不明な点や気になることがあれば、担当スタッフに随時ご相談ください。
	26	子どもの発達の状況や課題について支援者と保護者が共通の理解ができているか (日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか)	スタッフの意見：はい 担当スタッフと保護者が共通して理解していけるように努めています。	117	8	0	0	・担当の先生が変わったばかりなのでわかりません。 ・丁寧にフォローいただいています。 ・相談したことどうアプローチしていくか教えてくれる。 ・気になることが出てきたらその都度に相談し対応して頂いている。	今後も継続して行う上で保護者の方々のご理解とご協力をいただきながら、支援に取り組んでいきたいと考えています。気になることがあれば、担当スタッフにご相談ください。

区分		チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価					改善目標・コメント
				はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	
保護者への説明等（説明責任等）	27	保護者に対しての面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか (保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか)	スタッフの意見：はい 可能な限り、保護者の方からの相談も行っています。ただ、面接構造や相談内容によっては子ども担当スタッフよりも主治医などに相談をしてもらうほうが適切なことがあります。その場合、診察を入れていただくように案内することがあります。	117	8	0	0	・面談等は支援員の方と子どもが数回会っただけで、これからよく知って頂いた上で助言がほしいなと思います。 ・私たちの悩み等も快く聞いて頂き本当にありがたいです。 ・丁寧にフォローいただいています。 ・まだ面談をしていないのでわからない。面談は夏頃の予定。	保護者の方と担当スタッフ1対1の面接も、必要に応じて実施しています。ご希望がある場合は担当スタッフに相談してみてください。 お子さんの支援を実施する上で、保護者の方との連携や情報共有も非常に重要であると考えます。引き続き取り組んでいきたいと考えています。
	28	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	スタッフの意見：はい 苦情があった際の対応は整備しており、専門機関を設置しています。またそのようなことがあった場合にはスタッフ間で迅速に共有、対応しています。	108	14	0	3	・苦情を申し出た事がないのでわかりません。特に不満はなし！ ・経験がないので不明。 ・わかりません。 ・苦情がない。疑問に思うことはある。 ・苦情を言ったことも聞いたこともないのでわからない。	今後も苦情等を含めたご意見を真摯に受け止め、適切な対応ができるよう取り組んでいきます。
	29	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達を行うための配慮がなされているか(配慮しているか)	スタッフの意見：はい 個別面接での支援が実施できるという強みを生かして、丁寧な意思確認を行っています。お子さん本人の気持ちや考えが適切にキャッチできるように努めています。また、保護者の方とも可能な限り、ニーズが把握できるように対応しています。	123	2	0	0	・療育終了後に時間をとってくれ、相談する機会がある。	本人・保護者の意思が的確に受け止め、それが支援の中に生かされるように引き続き対応していきます。
	30	個人情報に十分注意しているか	スタッフの意見：はい 個人情報に関しては、適切な管理ができるよう各自意識しながら業務にあたっています。	121	4	0	0	・実情がわかりません。	今後も各自情報管理には徹底して取り組んでいきます。
	31	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	スタッフの意見：いいえ 1対1の個別の面接にニーズがあり、それに合わせた事業運営を展開しているため、地域住民の方々との交流という視点での取り組みは行っていません。	—	—	—	—		現況では運営上、行事として盛り込んではいませんが、今後の支援において必要であると判断された場合には、地域交流を含めた支援も展開していきたいと考えています。

区分		チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価					改善目標・コメント
				はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	
非常時等の対応	32	緊急対応マニュアル，防犯マニュアル，感染症対応マニュアルを策定し，保護者に周知・説明されているか(職員や保護者に周知しているか)	スタッフの意見：はい 契約時に説明を行っています。また事業所受付カウンターにマニュアルファイルを設置し，閲覧できるようにしています。	106	18	1	0	・覚えていない。 ・防犯マニュアルについてわかりません。	契約時に説明を行っていますが，ご不明な点があればその都度スタッフにお尋ねください。
	33	非常災害の発生に備え，定期的に避難，救出，その他必要な訓練が行われているか(行っているか)	スタッフの意見：はい 非常災害時に対応できるよう，火災時や地震・津波を想定した避難訓練を定期的に実施しています。	93	26	2	4	・不参加なので不明。 ・よくわからない。 ・訓練の場にいたことがないのでわかりません。	今後も定期的に非常災害の発生に備えた訓練を実施していきますので，ご利用児に訓練が重なった場合は事前にご連絡致しますので，ご協力をよろしくお願いいたします。
	34	虐待を防止するため，職員の研修機会を確保する等，適切な対応をしているか	スタッフの意見：はい 虐待防止のための委員会もあり，話し合いや研修を行っています。また，虐待など見聞きした場合には，主治医に報告するなど，迅速な対応をとっています。	—	—	—	—		虐待に関する取り組みは，引き続き行っています。
	35	どのような場合にやむを得ず，身体拘束を行うかについて，組織的に決定し，子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得ているか	スタッフの意見：はい 身体拘束に関しては，個別支援計画書に記載しています。原則として身体拘束は行いませんが，危険が生じた場合などやむを得ず身体拘束をした場合には，保護者の方にも説明をしています。	—	—	—	—		身体拘束は，緊急やむを得ない場合に限りという条件のもとで実施することになります。したがって，極めてまれですが，そのような事態が生じた場合には，丁寧に状況説明や報告をさせていただきます。
	36	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	スタッフの意見：はい 園として医療安全管理委員会を設置しており，ヒヤリハットまたインシデント・アクシデントに関して，事業所内だけでなく施設全体でも該当する事案が発生した際は報告を行い，全体で共有しています。	—	—	—	—		今後も継続して報告・共有していきながら，安全に運営できるよう，取り組みを行っていきたいと考えています。

区分		チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価					改善目標・コメント
				はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	
満足度	37	子どもは通所を楽しみにしているか		110	14	1	0	・ 不明。 ・ 毎回楽しみにしています。先生に色々と話を聞いて頂き、満足しています。 ・ まだ2回目なので緊張のほうが強く慣れるまで時間がかかると思います。 ・ 通うことは楽しみにしているが、来るまでに気分が乗らないことがある。 ・ 担当の先生が変わったばかりなのでわかりません。 ・ 先生が変わったので、これから人間関係を作るところからだと思います。 ・ 毎週先生に会うのを支えに1週間頑張っています。 ・ 行くまではめんどくさそうにしているが、来所すれば楽しそうにしている。 ・ 現状月2回ですが、増やしたいと思うぐらい楽しく通っている。	利用されているご本人、ご家族にとって意義のある支援が展開できるように日々取り組んでまいります。 引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
	38	事業所の支援に満足しているか		119	6	0	0	・ 土日、または夕方もっと遅めの時間があったほしい。 ・ 担当の先生が変わったばかりなのでわかりません。 ・ 本人も保護者もとても満足しています。 ・ 子ども、スタッフの笑い声が聞こえて安心して任せている。	利用時間帯や曜日など、ご希望に沿えない場合も多く、ご迷惑をおかけしています。土曜日療育を月に1回から2回にする月を設けたりと可能な限りの工夫はしてきましたが、十分とは言い切れないことも理解しております。大変申し訳ございませんが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。 また、ニーズにあった支援が展開できるように日々取り組んでまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。